

第40回 全国中学校ソフトボール大会 大会速報

【男子2回戦】 E 球場（倉吉市営球場） 第 1 試合

門川中学校（宮崎） — 高岡中学校（高知）



〈本塁打を打った2番新田君〉



〈3回裏同点のホームを踏む望岡君〉

平成30年8月19日（日） 8:58 ~ 10:25

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
門川	2	0	0	0	0	0	0						2
高岡	0	0	2	0	1	0	×						3

【バッテリー】 〈先 攻〉 尾形大和 — 濱田由都
 〈後 攻〉 平山雅弘 — 北村拓海
 【長 打】 〈本塁打〉 新田武留（門川）
 〈三塁打〉 新田武留（門川）
 〈二塁打〉 小林旺雅（門川） 北村拓海（高岡）

【戦 評】

高岡中が少ないチャンスを得点につなげ、接戦を制した。
 高岡中は3回裏、一死二三塁のチャンスを作り、相手のミスと3番森岡のセンター前ヒットなどで2点を取り、同点に追いついた。5回裏には、二死二塁から相手のミスで1点を取り逆転した。
 高岡中の先発・平山は、2回表の無死二塁のピンチを三者連続三振で切り抜けるなど、再三のピンチにも粘り強く投げ抜いた。
 門川中は1回表、1番小林が内野安打で出塁し、2番新田のライトオーバーのランニングホームランで幸先よく2点を先制するも、勝ちにつなげられなかった。

【勝者インタビュー】

監督談

立ち上がりに2失点したが気にしないよう生徒に言い聞かせた。2点のビハインドを追いつき、生徒は気持ちが強くと改めて感じた。守備は取れるアウトを確実に取るなど練習通りの試合ができた。声もよく出せていた。

主将談

厳しい試合だった。打ち上げることなくゴロを打つことができた。少ないチャンスをものにすることができた。次戦はどこも強いチームなので、気を引き締めて戦いたい。

重ねた努力 流した汗 光り輝け 中国の地で